

「自己革新」の上に、国民の力で未来をつくり出す政治を実現する

本日は、国民民主党茨城県連の設立大会にご参集いただき、誠にありがとうございます。この大会の実現にむけてご尽力いただいた党所属議員の皆さま、友好議員の皆さま、そしてスタッフ・ボランティアの皆さまに感謝申し上げますとともに、旧国民民主党から変わることなくご支援いただいている党员・サポーターの皆さまに心より御礼申し上げます。

現在、新型コロナの感染拡大によって人々の暮らしが大きく変わろうとしています。この間、私も多くの皆さまから今の政治の問題点についてたくさんのご指摘をいただく中、これまでの政治において当たり前の風景となっている慣習を変えていかなければならないという想いを強くしてまいりました。特に、新型コロナによって国民の暮らしや地域経済が困難に直面する状況の中、国民の暮らしを守り、地域社会の未来に展望をひらくための具体的な政策提案を絞り出すことこそ、与野党を問わず今の政党に求められる役割になると確信しています。

その様な思いから、私は国民民主党が結党以来掲げてきた「現実的な提案路線」と「建設的な論議姿勢」を守り、国民の皆さまが期待する政治、すなわち「何を止めるか」ではなく「何を実行するか」に力を注ぐ政治・政党をつくるため、国民民主党をさらに進化させていく道を選ばせていただきました。

これから私は、以下3つの基本方針に基づき、新しい国民民主党茨城県連の自己革新に取り組んでまいります。1つ目は「開かれたチームと開かれた場の構築」、2つ目は「事実に基づく信頼性の高い主張の形成」、そして3つ目は「実現性・実効性のある現実的な政策の提案」です。これら3つの基本方針に基づく様々な取組みを積極的に実践し、県内外の皆さまから納得と共感をいただける政治集団に進化していくことをめざします。

本日もご参集いただいた皆さまは国民民主党茨城県連の大切な仲間です。今こそ国民の声で政治を動かし、国民の力で未来をつくり出す政治を実現してまいりましょう。そのためにも、まずは私たちから自己革新に挑戦してまいります。本日、再始動した新しい国民民主党茨城県連に対するより一層のご支援をお願い申し上げます。

2020年10月10日
衆議院議員 浅野さとし